

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0021

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月31日	(火)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託									
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)			2018/7/11	2018/7/10	2018/7/10				
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/7/10	測定者		測定器名	電離箱	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			β・α 汚染の有無				
	1	不燃物	B	03	D	A	15 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0233
				2018/7/11
調整後保管日時		2018年7月31日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-50	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/31 9:25	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6015302 - 0021																																																																																																
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年7月31日		(火)		10:30		承認	審査	作成																																																																																															
	作業件名		1F 廃棄物減容・運搬業務委託																																																																																																							
	発生場所		GR-18(コンクリートポンプ車)																																																																																																							
	作業主管G		使用済燃料プール冷却グループ				監理員		TEL																																																																																																	
	元請会社						担当者		TEL																																																																																																	
	線量測定年月日		2018/7/10		測定者		測定器名		電離箱																																																																																																	
									管理番号 F1-ICBL-73																																																																																																	
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率																																																																																															
	1		不燃物		① B 03 ② D ③ A		15 m ³		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h																																																																																															
	2						m ³																																																																																																			
3						m ³																																																																																																				
4						m ³																																																																																																				
5						m ³																																																																																																				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="10">2018年7月31日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="9">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="9">F1-ICWBL-50</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容												測定日		2018年7月31日										測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICWBL	F1-ICWBL-50									2												3												4																						
線量測定内容																																																																																																										
測定日		2018年7月31日																																																																																																								
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																							
1		ICWBL	F1-ICWBL-50																																																																																																							
2																																																																																																										
3																																																																																																										
4																																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管 実績 記入 欄 メ モ</th> <th>No.</th> <th>枝 番</th> <th>保管物名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β + γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>不燃物 ②</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアP1(屋外)</td> <td>2018/7/31 9:35</td> <td>4 m³</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		1	1	不燃物 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/31 9:35	4 m ³			1										m ³													m ³													m ³													m ³																				
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																														
	1	1	不燃物 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/31 9:35	4 m ³			1																																																																																														
									m ³																																																																																																	
									m ³																																																																																																	
									m ³																																																																																																	
									m ³																																																																																																	
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																										
メ モ																																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウェス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">06</td> <td colspan="2">07</td> <td colspan="2">08</td> <td colspan="2">09</td> <td colspan="2">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>C</td> <td>難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>D</td> <td>伐採木</td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td></td> <td>②</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="3">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>												※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15				C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05				D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05			②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他						05																																																																																										
				06		07		08		09						10																																																																																										
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類						05 塩化ビニール類																																																																																										
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ						10 不燃物その他																																																																																										
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																														
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																														
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																														
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。																																																																																																										

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6015302 - 0021	
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月31日		(火)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託									
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)						2018/7/11	2018/7/10	2018/7/10	
	作業主管 G	使用済燃料プール冷却グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/7/10	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICBL-73	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	不燃物		①	②	③	15 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					
メ モ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容											
測定日	2018年7月31日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-50								
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物 ②	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアP1(屋外)	2018/7/31 10:10	4 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05	
				06		07		08		09		10	
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15	
		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05	
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ 線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0021

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月30日	(月)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託								
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)			2018/7/11	2018/7/10	2018/7/10			
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/7/10	測定者		測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICBL-73			
No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	①	②	③							
	1	不燃物	B	03	D	A	15 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0239
				2018/7/11
調整後保管日時		2018年7月30日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-87	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/30 9:25	7 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0021

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月30日		(月)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託								
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)					2018/7/11	2018/7/10		
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/7/10	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICBL-73		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
	1	不燃物	B	03	D	A	15 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0240
				2018/7/11
調整後保管日時		2018年7月30日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-87	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/30 9:35	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		D	伐 採 木						
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0021

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月30日		(月)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託								
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)						2018/7/11	2018/7/10	
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/10	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICBL-73	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	不燃物	B	03	D	A	15 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0241
				2018/7/11
調整後保管日時		2018年7月30日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-87	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2018/7/30 10:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No.	6013803	-	0016
-------	---------	---	------

固体廢棄物管理G記入欄

受付

受 付 番 号

廢2018	—	07	—	0285
-------	---	----	---	------

2018/7/18

調整後保管日時	2018年7月30日	8:00
---------	------------	------

【保管時の指示事項等】

作業	保管希望日時	2018年7月30日		(月)	8:00		承認		審査		作成						
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事															
主	発生場所	G6エリア						2018/7/18		2018/7/18		2018/7/18					
	作業主管 G	貯留設備土木グループ				監理員				TEL							
管	元請会社					担当者				TEL							
	線量測定年月日	2018/7/17		測定者		測定器名		ICWBL		管理番号		T-ICWBL-04					
G	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率	
		①		②		③											
記	1	金属ゴミ		B	01	D	B	2	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無			
	2	不燃ゴミ		B	10	D	B	1	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無			
	3	難燃シート		C	02	D	B	1	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無			
	4	ゴム類		C	01	D	B	1	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無			
欄	5								m ²								
メ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																
モ																	

線量測定内容

測定日 2018年7月30日

測定No.	氏名	測定器	管理番号
-------	----	-----	------

1	ICWBL	F1-ICWBL-8
---	-------	------------

2	ICW	F1-ICW-158
---	-----	------------

3			
---	--	--	--

4			
---	--	--	--

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑦	5	$\mu\text{Sv/h}$	5	$\mu\text{Sv/h}$			エリアC	2018/7/30 8:25	2	m ³			1
	2	1	不燃ゴミ②	5	$\mu\text{Sv/h}$	5	$\mu\text{Sv/h}$			エリアP1(屋外)	2018/7/30 8:25	0.5	m ³			1
	4	1	ゴム類	2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$			エリアO	2018/7/30 8:20	0.1	m ³			2
													m ³			
													m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ

モ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月30日	(月)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G6エリア								
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/17	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率			
		①	②	③			β・α 汚染の 有無			
	1	金属ゴミ	B	01	D	B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2	不燃ゴミ	B	10	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
3	難燃シート	C	02	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4	ゴム類	C	01	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0286
				2018/7/18
調整後保管日時		2018年7月30日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-87	
2		ICW	F1-ICW-158	
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		金属ゴミ⑦	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/30 10:30	2 m ²			1
2	1		不燃ゴミ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/30 10:30	1 m ²			1
3	1		難燃シート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/30 11:00	0.2 m ²			2
4	1		ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/30 11:00	0.7 m ²			2
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月31日	(火)	8:00	承認	審査	作成				
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G6エリア			2018/7/18	2018/7/18	2018/7/18				
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/17	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	紙・ダンボール・ウェス	A	01	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリエステル	A	02	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	3	木材	A	03	D	B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	4	可燃ゴミ	A	04	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	5						m ²				
メ モ	企業殿持込み										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	07	—	0287
				2018/7/18
調整後保管日時		2018年7月31日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ダンボール・ウェス	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/31 8:00	0.3 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリエステル	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/31 8:00	0.7 m ²			1
	2	2	プラスチック・ポリエステル(→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/31 8:00	0.3 m ²			1
	3	1	木材	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/31 8:00	3 m ²			1
	4	1	可燃ゴミ	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/31 8:00	0.7 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0016		
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月31日		(火)	11:00		承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	G6エリア						2018/7/18	2018/7/18	2018/7/18		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/7/17	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率	
	1	金属ゴミ	B	01	D	B	2 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
	2	不燃ゴミ	B	10	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
	3	難燃シート	C	02	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
	4	ゴム類	C	01	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
	5						m ³					
	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0288
				2018/7/18
調整後保管日時		2018年7月31日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-50
2		ICW	F1-ICW-15B
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/31 11:00	2 m ³			1
	3	1	難燃シート	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/31 11:00	0.5 m ³			2
	4	1	ゴム類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/31 11:00	0.3 m ³			2
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No.

6013708 - 0050

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月30日	(月)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	Bエリアタンク設置工事									
	発生場所	1F G1南・H4タンクエリア			2018/7/18	2018/7/18	2018/7/18				
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/7/11	測定者		測定器名	ICW	管理番号 FI-ICWBL-48				
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	不燃物その他	B	10	W	B	0.5 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
	2	金属ガラ	B	01	W	B	1 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
5						m ²					
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

受 付 番 号				2018/7/18
鹿2018	—	07	—	
調整後保管日時		2018年7月30日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	FI-ICWBL-87	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ②	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアP1(屋外)	2018/7/30 9:30	0.1 m ²			1
	2	1	金属ガラ ⑦	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/7/30 9:30	0.3 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0051

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月30日	(月)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G6南エリアタンク他設置工事								
	発生場所	1F G1南・H4タンクエリア (標準グリッド番号:GN-26)			2018/7/18	2018/7/18	2018/7/18			
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/7/11	測定者		測定器名	ICW	管理番号 FI-ICWBL-48			
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	可燃物その他	A	04	W	B	1.5 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
	2	プラスチック・ホリ・ビニール類	A	02	W	B	2 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
	3	紙・ウエス類	A	01	W	B	1 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
	4	難燃物その他	C	04	W	B	0.5 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
	5						m ²			
注:	α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 偉業殿持込希望									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0290
				2018/7/18
調整後保管日時		2018年7月30日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	FI-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/30 9:30	0.5 m ²			1
	2	1	プラスチック・ホリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/30 9:30	1.2 m ²			1
	3	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/30 9:30	1 m ²			1
	4	1	難燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/30 9:30	0.05 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0023

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月30日		(月)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	H4東側仮置き場						2018/7/18	2018/7/18	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/18	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-27	
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ホース類	C	03	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	サニーホース類	C	03	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
メ モ	企業殿持込み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0294
				2018/7/18
調整後保管日時		2018年7月30日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-127	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ホース類 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/30 10:00	2 m ²			1
	2	1	サニーホース類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/30 10:00	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0023

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月31日		(火)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	H4東側仮置き場						2018/7/18	2018/7/18	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/18	測定者			測定器名	管理番号	F1-ICWBL-27		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	紙・ウエス類	A	01	W	B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.13 mSv/h	β 有	10 mSv/h
2	ロープ類	A	04	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.12 mSv/h
3	皮手	A	04	D	B	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.04 mSv/h
4	腰袋・ベルト(安全帯)	A	04	D	B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.022 mSv/h
5	サニーホース	C	03	D	B	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.07 mSv/h
注:	α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0295
				2018/7/18
調整後保管日時		2018年7月31日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-50
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h						
1	1	紙・ウエス類	5	μ Sv/h	50	μ Sv/h	10	mSv/h	エリアW1	2018/7/31 9:40	0.1 m ²			1	
2	1	ロープ類	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h	エリアW1	2018/7/31 9:40	0.1 m ²			1	
3	1	皮手	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h	エリアW1	2018/7/31 9:40	0.1 m ²			1	
4	1	腰袋・ベルト(安全帯)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	80	μ Sv/h	エリアW1	2018/7/31 9:40	0.1 m ²			1	
5	1	サニーホース	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h	エリアW1	2018/7/31 9:40	0.1 m ²			1	
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
注:	上記の保管物は6m3コンテナ1基に収納														

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フレンジタンク本体	12	フレンジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0026

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月30日		(月)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	HTI浄化ライン増設工事(1F-1~4号機 タービン建屋浄化ライン他設置工事)									
	発生場所	HTI建屋									
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
線量測定年月日	2018/7/2	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	FI-ICW09BFI-ICWBL62		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	可燃物(ポリ、プラスチック)	A	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.3 mSv/h
	2	可燃物(紙、ウエス)	A	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.2 mSv/h
	3	不燃物その他	B	10	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.3 mSv/h
4	難燃物シート類	C	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.3 mSv/h	
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 注)線量については、測定後記載します。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	07	—	0298
				2018/7/19
調整後保管日時		2018年7月30日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-87	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		可燃物(ポリ、プラスチック) ①	5 μSv/h	750 μSv/h	950 μSv/h	エリアP1(屋外)	2018/7/30 8:00	1 m ²			1
2	1		可燃物(紙、ウエス) ①	5 μSv/h	750 μSv/h	900 μSv/h	エリアP1(屋外)	2018/7/30 8:00	1 m ²			1
3	1		不燃物その他 ①	5 μSv/h	750 μSv/h	900 μSv/h	エリアP1(屋外)	2018/7/30 8:00	1 m ²			1
4	1		難燃物シート類 ①	5 μSv/h	750 μSv/h	900 μSv/h	エリアP1(屋外)	2018/7/30 8:00	1 m ²			1
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月30日		(月)	9:30		承認	審査	作成
	作業件名	#1ガレキ撤去工事							
	発生場所	旧CC操作室エリア						2018/7/19	2018/7/19
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/7/18	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-76
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	不燃物：金属ガラ	B	01	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
1) 金属ガラ内訳：旧CC操作室解体で発生した【金属ガラ】									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	07	—	0303
				2018/7/19
調整後保管日時		2018年7月30日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-87	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物：金属ガラ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/30 9:45	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用：RU、減容：VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013210 - 0001		固体廃棄物管理G記入欄				受付								
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時		2018年7月31日		(火)		9:30		承認		審査		作成		受 付 番 号									
	作 業 件 名		#1ガレキ撤去工事																					
	発 生 場 所		旧CC操作室エリア						2018/7/19		2018/7/19		2018/7/19		2018/7/19									
	作 業 主 管 G		1号機建築グループ				監 理 員		TEL															
	元 請 会 社						担 当 者		TEL															
線量測定年月日		2018/7/18		測定者				測定器名		電 離 箱		管理番号		F1-ICWBL-76		調整後保管日時 2018年7月31日 9:30								
No.		保 管 物 名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率								
1		不燃物：不燃物その他(防災シート)			B 10 W B			1 m ²		0.003 mSv/h		0.003 mSv/h		無										
2								m ²																
3								m ²																
4								m ²																
5								m ²																
1) 不燃シート																								
線量測定内容																								
測定日		2018年7月31日																						
測定No.		氏名		測定器		管理番号																		
1				ICWBL		F1-ICWBL-50																		
2																								
3																								
4																								
保 管 実 績 記 入 欄	No.		枝 番		保 管 物 名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		不燃物：不燃物その他(防災シート) ②		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアP1(屋外)		2018/7/31 9:45		1 m ²						1	
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
メ モ																								

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0022

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年7月31日	(火)	8:30	承認	審査	作成				
	作業件名	処理水バフファタンク取替設工事									
	発生場所	処理水バフファタンクエリア内(GK-19)			2018/7/20	2018/7/20	2018/7/20				
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/7/20	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号 F1-ICWBL-114				
G	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	不燃物その他	B	10	D	A	4 m ³	40 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0307
				2018/7/20
調整後保管日時		2018年7月31日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-50	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/31 8:35	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0023		
作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月30日		(月)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事										
	発生場所	H4, H6北エリア						2018/7/20	2018/7/20	2018/7/20		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/7/11		測定者			測定器名	FI-ICWBL		管理番号	102	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③								
	1	段ボール	A	01	D	B	2 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無		
	2	紙類	A	01	D	B	0.5 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無		
メ モ	3	可燃物その他	A	04	D	B	2 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無		
	4	プラスチック類	A	02	D	B	0.5 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無		
	5						m ²					
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 自社持ち込み											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0309
				2018/7/20
調整後保管日時		2018年7月30日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
メ モ	1	1	段ボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/30 8:55	1.8 m ²			1
	2	1	紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/30 8:55	0.2 m ²			1
	3	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/30 8:55	0.3 m ²			1
	4	1	プラスチック類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/30 8:55	1.6 m ²			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴								

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0023

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月31日		(火)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	H4, H6北エリア						2018/7/20	2018/7/20	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/11	測定者			測定器名	FI-ICWBL		管理番号	
		102								
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	紙類	A	01	D	B	1 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無	
2	ビニール袋、テープ類	A	02	D	B	1 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無	
3	パレット	A	03	D	B	3 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 自社持ち込み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0310
				2018/7/20
調整後保管日時		2018年7月31日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	FI-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 9:00	1.7 m ²			1
	2	1	ビニール袋、テープ類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 9:00	0.4 m ²			1
	3	1	パレット	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 9:00	2 m ²			1
									m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015503 - 0011

作業主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月31日	(火)	9:00	承認	審査	作成				
	作業件名	5G P/C5C除却に伴う残資材運搬・廃棄業務委託									
	発生場所	5号機 T/B SWGR室(GJ-15南)			2018/7/20	2018/7/20	2018/7/20				
	作業主管G	電気機器グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/7/12	測定者		測定器名	シンチレーション	管理番号 F1-SC-094				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	MBB盤	B	03	D	A	12 m ²	0.3 μ Sv/h	0.5 μ Sv/h	無	
	2	変圧器	B	03	D	A	2 m ²	0.3 μ Sv/h	0.5 μ Sv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0311
				2018/7/20
調整後保管日時		2018年7月31日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-082
2			
3			
4			

保管実績 記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	MBB盤 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/31 8:45	12 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
06	—	07	—	08	—	09	—	10	—				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013210 - 0001	
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月31日		(火)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事									
	発生場所	旧CC操作室エリア						2018/7/20	2018/7/20	2018/7/20	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/7/20	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-100		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃物：金属ガラ			① B ② 01 ③ D B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
	2					m ²					
	3					m ²					
4					m ²						
5					m ²						
メ モ	1) 金属ガラ内訳: 旧CC操作室解体で発生した【金属ガラ】										

固体廃棄物管理G記入欄										受付
受 付 番 号										
廃2018	—	07	—	0312						2018/7/20
調整後保管日時		2018年7月31日			9:30					
【保管時の指示事項等】										

線量測定内容									
測定日	2018年7月31日								
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICWBL	F1-ICWBL-50						
2									
3									
4									

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物：金属ガラ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/31 9:50	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		
						A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0023

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月30日	(月)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア			2018/7/20	2018/7/20	2018/7/20			
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員						
	元請会社			担当者						
	線量測定年月日	2018/7/19	測定者		測定器名	ICW(BL)	管理番号	F1-ICWBL-5		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	紙・ウエス類	A	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	金属ガラ	B	01	D	B	4 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0313
				2018/7/20
調整後保管日時		2018年7月30日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-87
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/7/30 8:50	0.3 m ²			1
	2	1	金属ガラ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/30 8:50	3 m ²			2
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012320 - 0002			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月30日		(月)	9:30		承認	審査	作成				
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託											
	発生場所	3. 4棟周辺						2018/7/20	2018/7/20	2018/7/20			
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/7/18		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICW-180		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
	1	土砂		B	04	D	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	無		
	2							m ³					
	3							m ³					
4							m ³						
5							m ³						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。													
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	土砂 ⑩	5 μSv/h	12 μSv/h		エリアC	2018/7/30 9:20	3 m ³			1	
									m ³				
									m ³				
									m ³				
									m ³				
									m ³				
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木										
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月30日	(月)	10:30	承認	審査	作成
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託					
	発生場所	3. 4棟周辺			2018/7/20	2018/7/20	2018/7/20
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ		監理員	TEL		
	元請会社			担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/7/18	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の有無
	1	土砂	B	04	D	A	3 m ²
	2						m ²
	3						m ²
	4						m ²
	5						m ²
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0315
				2018/7/23
調整後保管日時		2018年7月30日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-082
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 μSv/h	20 μSv/h		エリアC	2018/7/30 10:05	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0030

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月30日		(月)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	道路等維持管理工事(平成30年度)								
	発生場所	1F構内						2018/7/23	2018/7/23	
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-151		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	アスファルトガラ	B	09	D	A	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0316
				2018/7/23
調整後保管日時		2018年7月30日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-082	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/30 8:05	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0030

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月30日		(月)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	道路等維持管理工事(平成30年度)								
	発生場所	1F構内						2018/7/23	2018/7/23	
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-151		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	アスファルトガラ	B	09	D	A	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0317
				2018/7/23
調整後保管日時		2018年7月30日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年7月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-082	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/30 8:20	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013107 - 0030	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年7月31日		(火)		8:00		承認	審査	作成
	作業件名		道路等維持管理工事(平成30年度)								
	発生場所		1F構内								
	作業主管G		土木保全・総括グループ				監理員		TEL		
	元請会社						担当者		TEL		
	線量測定年月日		2018/6/26		測定者		測定器名		ICW		
									管理番号		
									F1-ICW-151		
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受付番号					
廃2018	—	07	—	0318	2018/7/23
調整後保管日時		2018年7月31日		8:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容									
測定日		2018年7月31日							
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICW	F1-ICW-082						
2									
3									
4									

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
	1	1	アスファルトガラ ①	5	μ Sv/h	10	μ Sv/h			エリアG	2018/7/31 8:05	4 m^3			1
												m^3			
												m^3			
												m^3			
												m^3			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —					
①	B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		
			01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		
②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
			③ 履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0030

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月31日	(火)	9:00	承認	審査	作成				
	作業件名	道路等維持管理工事(平成30年度)									
	発生場所	1F構内			2018/7/23	2018/7/23	2018/7/23				
	作業主管G	土木保全・総括グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/6/26	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-151				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無				
	1	アスファルトガラ	B	09	D	A	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	$\beta + \gamma$ 線量率
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0319
				2018/7/23
調整後保管日時		2018年7月31日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-082
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/7/31 8:50	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月31日	(火)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	残Co処理場エリア							
	作業主管G	貯留設備土木グループ	監理員		TEL				
	元請会社		担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号 F1-ICWBL-70		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率
	1	コンクリートガラ	B 02	D B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2	アスファルトガラ	B 09	D B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	3				m ³				
	4				m ³				
	5				m ³				
	10tダンプ(5m3)×1台=5m3 コンクリートガラ搬出します。10tダンプ(5m3)×1台 アスファルトガラ搬出します。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0323
				2018/7/24
調整後保管日時		2018年7月31日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-50
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/31 8:30	5 m ³			1
	2	1	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/31 8:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013205 - 0004		
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月31日		(火)	8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	建物保全関係工事										
	発生場所	西門研修棟休憩所外部・事務本館						2018/7/23	2018/7/23	2018/7/23		
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/7/20		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-6	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	紙・ウエス類・段ボール			A 01	D B	0.5 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無		
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02	D B	0.5 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無		
	3	木材類			A 03	D B	0.5 m ²	1 μSv/h	2 μSv/h	無		
	4	可燃物その他			A 04	D B	0.5 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無		
	5	金属ガラ			B 01	D A	0.5 m ²	7 μSv/h	7 μSv/h	無		
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 企業殿持込											

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	07	—	0324	2018/7/24
調整後保管日時		2018年7月31日		8:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年7月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-50
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類・段ボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 8:15	0.05 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 8:15	0.05 m ²			1
	3	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 8:15	0.3 m ²			1
	4	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 8:15	0.2 m ²			1
	5	1	金属ガラ⑦	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/7/31 8:10	0.1 m ²			2

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率					
			①	②	③										
	6	不燃物その他	B	10	D	A	0.5	m ³	7	μ Sv/h	7	μ Sv/h	無		
	7	難燃シート類	C	02	D	B	1	m ²	1	μ Sv/h	1	μ Sv/h	無		
	8	難燃物その他	C	04	D	A	0.5	m ²	7	μ Sv/h	7	μ Sv/h	無		
	9						m ³								
	10						m ³								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	07	—	0324

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0180

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月30日		(月)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	SARRY II 設置									
	発生場所	サイトバンカ SPT建屋						2018/7/25	2018/7/25	2018/7/25	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/6/18		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICW098F1-ICWBL02
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	可燃物(木材類)	A	03	D	B	4 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 企業殿持込											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0325
				2018/7/25
調整後保管日時		2018年7月30日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(木材類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリア0	2018/7/30 11:00	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月30日		(月)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア						2018/7/3	2018/7/3	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/18	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		①	②	③					β + γ 線量率	
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無
3	可燃その他	A	04	D	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
回収場所	GP-27南東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	07	—	0060
				2018/7/3
調整後保管日時		2018年7月30日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年7月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	3	1	可燃その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/30 8:10	3.8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 ~ 0010

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月31日		(火)	8:00		承認	審査	作成												
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																			
	発生場所	H6タンクエリア					2018/7/5	2018/7/5	2018/7/5												
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL															
	元請会社				担当者	TEL															
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/6/19		測定者			測定器名	ICW-BL													
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率											
			①	②	③																
			1	紙・ウエス類	A						01	D	B	1	m ²	20	μSv/h	30	μSv/h	無	
			2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A						02	D	B	2	m ²	20	μSv/h	30	μSv/h	無	
3	可燃その他	A	04	D	B	2	m ²	20	μSv/h	30	μSv/h	無									
4																					
5																					
メ モ	回収場所:GP-27南東																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	07	—	0073
				2018/7/5
調整後保管日時		2018年7月31日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年7月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 8:15	0.2 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 8:15	0.8 m ²			1
	3	1	可燃その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 8:15	0.5 m ²			1
									m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0032				
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年7月30日		(月)	10:30		承認		審査	作成			
	作業件名		1F-1~4号機 タンクエリア雨水回収浄化保守委託											
	発生場所		モバイルRO膜装置エリア (G0-23南東)											
	作業主管G		貯留設備グループ		監理員		TEL							
	元請会社				担当者		TEL							
	線量測定年月日		2018/7/6		測定者		測定器名		ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-21		
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1		キムタオル		A 01 D B		1 m ²		0.003 mSv/h		0.004 mSv/h		無	
	2		ビニール袋		A 02 D B		4 m ²		0.003 mSv/h		0.004 mSv/h		無	
	3						m ²							
4						m ²								
5						m ²								
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受付番号					
高2018	—	07	—	0140	2018/7/18
調整後保管日時		2018年7月30日		10:30	
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容			
測定日	2018年7月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h						
	1	1	キムタオル	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/7/30 10:30	1 m ²			1
	2	1	ビニール袋	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/7/30 10:30	2.1 m ²			1
												m ²			
												m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メ モ															

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0032

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月31日		(火)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 タンクエリア雨水回収浄化保守委託									
	発生場所	モバイルRO膜装置エリア(GO-23南東)						2018/7/18	2018/7/18	2018/7/17	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
G	線量測定年月日	2018/7/6		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-21
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	① ② ③										
	1	キムタオル	A	01	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.004 mSv/h	無	
	2	ビニール袋	A	02	D	B	4 m ²	0.003 mSv/h	0.004 mSv/h	無	
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	07	—	0141
				2018/7/18
調整後保管日時		2018年7月31日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年7月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	キムタオル	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 10:30	1 m ²			1
	2	1	ビニール袋	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 10:30	3.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月30日	(月)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)								
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/7/18	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	209		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
1	ペットボトル	A	02	D	A	5 m ³	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メ モ	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	07	—	0148
				2018/7/20
調整後保管日時		2018年7月30日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年7月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ペットボトル	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/30 9:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月30日		(月)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2018/7/19	2018/7/19	2018/7/19	
	作業主管G	総務グループ			監理員		TEL			
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/7/18	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	209		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ペットボトル	A	02	D	A	5 m ³	4 μSv/h	4 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	07	—	0149
				2018/7/20
調整後保管日時		2018年7月30日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年7月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ペットボトル	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/30 9:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」　B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月31日	(火)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/7/19	2018/7/19	2018/7/19			
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/18	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	209		
G 記 入 欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ダンボール	A	01	D	A	5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
メ モ	5						m ²			
	回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	07	—	0150
				2018/7/20
調整後保管日時		2018年7月31日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年7月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ダンボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 9:30	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No.	6010112 - 0001
-------	----------------

作業主	保管希望日時	2018年7月31日		(火)	10:00		承認		審査		作成							
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務																
主	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/7/19		2018/7/19		2018/7/19						
	作業主管 G	総務グループ				監理員				TEL								
管	元請会社					担当者				TEL								
	線量測定年月日	2018/7/18		測定者		測定器名		F1-ICW		管理番号		209						
G	No.	保管物名			※カテゴリ			物量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		B・α 汚染の有無		B+γ 線量率		
		①		②		③												
記	1	ダンボール			A 01		D A		4 m ²		4 μSv/h		4 μSv/h		無			
	2	紙類			A 01		D A		1 m ²		4 μSv/h		4 μSv/h		無			
入	3								m ²									
	4								m ²									
欄	5								m ²									
	回収																	
メモ																		

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	07	—	0151	
調整後保管日時		2018年7月31日			10:00
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容			
測定日	2018年7月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ダンボール	2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$		エリアO	2018/7/31 9:30	3.5	m ²			1
	2	1	紙類	2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$		エリアO	2018/7/31 9:30	1	m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 -- 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月30日	(月)	22:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F固体廃棄物貯蔵庫保管ドラム缶等移動・管理業務委託								
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫4号棟南側エリア								
	作業主管G	3号機建築グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/7/17	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICW-160		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	不燃物(金属製パレット)	B	01	D	A	15 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	7月30日(月)の夜間にPヤードに搬入いたします。翌日(31日)朝に線量測定をお願いいたします。(固体廃棄物管理G殿確認済)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	07	—	0165
				2018/7/25
調整後保管日時		2018年7月30日		22:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物(金属製パレット) ②	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/7/31 8:20	15 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月31日	(火)	22:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F固体廃棄物貯蔵庫保管ドラム缶等移動・管理業務委託								
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫4号棟南側エリア			2018/7/25	2018/7/25	2018/7/25			
	作業主管G	3号機建築グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/17	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICW-160		
No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	①	②	③							
	1	不燃物(金属製パレット)	B	01	D	A	15 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
メモ	7月31日(火)の夜間にPヤードに搬入いたします。翌日(8月1日)朝に線量測定をお願いいたします。(固体廃棄物管理G殿確認済)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	07	—	0166
				2018/7/25
調整後保管日時		2018年7月31日		22:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-082	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物(金属製パレット) ②	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/1 8:00	12 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月31日	(火)	10:00	承認	審査	作成
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事					
	発生場所	G6エリア					
	作業主管G	貯留設備土木グループ	監理員		TEL		
	元請会社		担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/7/25	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			$\beta + \alpha$ 汚染の有無
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	10 m ² 0.003 mSv/h 0.02 mSv/h β 有 0.08 mSv/h
	2						
	3						
	4						
	5						
	土のうにてW1に運搬15袋						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	07	—	0168
				2018/7/26
調整後保管日時		2018年7月31日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-111
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ	10 μ Sv/h	15 μ Sv/h	190 μ Sv/h	エリアW1	2018/7/31 10:15	10 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0062

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月30日		(月)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	5, 6T RO装置ろ過器フィルター他交換業務委託									
	発生場所	Fタンクエリア						2018/7/26	2018/7/26		
	作業主管G	機械グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/7/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	1F-ICWBL-110			
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	可燃物(トンパック)	A	04	D	B	2 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2	可燃物(プラ・ポリ類他)	A	02	D	B	0.5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	3	可燃物(ウエス・紙類)	A	01	D	B	0.5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	4	難燃物(ゴム類)	C	01	D	B	0.5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	5	難燃物(シート類)	C	02	D	B	0.5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
注:	α有、βα有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収 GI-12西										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	07	—	0169
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年7月30日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年7月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(トンパック)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/30 8:15	0.9 m ²			1
	2	1	可燃物(プラ・ポリ類他)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/30 8:15	1.1 m ²			1
	3	1	可燃物(ウエス・紙類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/30 8:15	0.1 m ²			1
	4	1	難燃物(ゴム類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/30 8:15	0.05 m ²			1
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012319 - 0001		
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月31日		(火)	10:00		承認	審査	作成			
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務										
	発生場所	化学分析棟(GT-27南西)						2018/7/30	2018/7/30	2018/7/30		
	作業主管G	分析評価グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/7/27	測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-6		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③								
	1	難燃シート類	C	02	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2	難燃物その他	C	04	D	A	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	3						m ²					
	4						m ²					
	5						m ²					
	『回収 GT-27南西』注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	07	—	0170
				2018/7/30
調整後保管日時		2018年7月31日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年7月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃シート類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 10:00	0.2 m ²			1
	2	1	難燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 10:00	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0006

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年7月31日	(火)	13:00	承認	審査	作成
	作業件名	1F構内瓦礫保管					
	発生場所	エリアH			2018/7/30	2018/7/30	2018/7/30
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ	監理員		TEL		
	元請会社		担当者		TEL		
線量測定年月日	2018/7/25	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-127
	No.	保管物名	※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
			① ② ③				β+γ 線量率
	1	木材類(チップ)	A 03 D A	30 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無
	2	プラ・ポリ・ビニール類(チップ)	A 02 D A	20 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無
3	塩化ビニール類(チップ)	B 05 D A	40 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
4				m ³			
5				m ³			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	07	—	0171
				2018/7/30
調整後保管日時		2018年7月31日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年7月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-127
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	木材類(チップ)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 9:00	32 m ³			1
2	1	1	プラ・ポリ・ビニール類(チップ)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 9:00	14 m ³			1
3	1	1	塩化ビニール類(チップ)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/7/31 9:00	43 m ³			1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6015302 - 0021											
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年7月31日		(火)	11:30		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付									
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託								受 付 番 号											
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)						2018/7/11	2018/7/10	2018/7/10	廃2018	—	07	—	0236	2018/7/11					
	作業主管 G	使用済燃料プール冷却グループ				監理員			TEL		調整後保管日時		2018年7月31日		11:30						
	元請会社					担当者			TEL		【保管時の指示事項等】										
線量測定年月日	2018/7/10		測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICBL-73											
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	線量測定内容											
		①	②	③						測定日											
		1	不燃物	B						03	D	A	15	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無		
		2																			
		3																			
		4																			
5																					
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																					
保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.									
			中止							m ²											
										m ²											
										m ²											
										m ²											
										m ²											
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																					

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
	注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
	注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0021

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	07	—	0242
				2018/7/11
調整後保管日時		2018年7月30日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年7月30日		(月)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託								
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)						2018/7/11	2018/7/10	
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/10	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICBL-73		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃物	B	03	D	A	15 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0022																																																																																													
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月31日		(火)	10:30		承認	審査	作成																																																																																														
	作業件名	処理水バッファタンク取替設工事																																																																																																					
	発生場所	処理水バッファタンクエリア内(GK-19)						2018/7/20	2018/7/20	2018/7/20																																																																																													
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL																																																																																														
	元請会社					担当者			TEL																																																																																														
	線量測定年月日	2018/7/20		測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	F1-ICWBL-114																																																																																												
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																												
	1	不燃物その他			B	10	D	A	4 m ²	40 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無																																																																																											
	2								m ²																																																																																														
	3								m ²																																																																																														
	4								m ²																																																																																														
	5								m ²																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="13">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="12"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="10">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td colspan="10"></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td colspan="10"></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td colspan="10"></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td colspan="10"></td></tr> </tbody> </table>													線量測定内容													測定日													測定No.	氏名	測定器	管理番号										1													2													3													4												
線量測定内容																																																																																																							
測定日																																																																																																							
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																				
1																																																																																																							
2																																																																																																							
3																																																																																																							
4																																																																																																							
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																											
			中止						m ²																																																																																														
									m ²																																																																																														
									m ²																																																																																														
									m ²																																																																																														
									m ²																																																																																														
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																							
メ モ																																																																																																							

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。